

季刊

# AMDA

多様性の共存

# Journal

2009年7月25日 VOL.32 No.3 定価600円  
 発行/AMDA 〒701-1202 岡山市北区橋津310-1  
 TEL 086-284-7730 FAX 086-284-8959  
 E-mail:member@amda.or.jp

2009.7  
SUMMER



救える命があればどこへでも

特定非営利活動法人アムダ (AMDA)  
<http://amda.or.jp/>  
 特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構  
<http://www.amda-minds.org/>  
 特定非営利活動法人 AMDA 国際医療情報センター  
<http://homepage3.nifty.com/amdack/>

活動場所： Bangladesh 人民共和国・  
 バリサル管区バルグナ県  
 被災地での活動期間：6月1日から4日  
 Bangladesh 支部派遣チーム構成：  
 医療助手1人、調整員2人



支援物資の配布を待つ被災者

## Bangladesh・サイクロン被災者に対する緊急支援活動

5月25日、Bangladesh とインドの国境沿いを北上したサイクロン「アイラ」により、Bangladesh 国内では、死者180人、負傷者7,103人、損壊家屋約60万戸という甚大な被害が発生しました(6月4日 Bangladesh 政府発表)。

5月29日、AMDA 本部は緊急支援を実施することを決定し、6月1日、AMDA Bangladesh 支部は、ダッカから約200キロ南に位置する被災地、バリサル管区バルグナ県南部の5村で支援活動を開始しました。

被災地では、主に緊急支援物資の配布と医療助手による医療サービスの提供を実施しました。6月1日、チャリタトリ村では、約200人の被災者に対し、経口保水塩600袋、浄水剤1000錠、栄養強化ビスケット200袋を配布しました。2日には、ファリシャトリ村とウルグニア村、3日にはジェナイバリア村、4日にはバシュキ村で、上記支援物資に加え、衣類を配布しました。また、緊急支援物資の配布に加え、医療助手が、裂傷などを負った被災者に対して、簡単な医療処置を施しました。

バルグナ県はサイクロンによる死者はいなかったものの、決壊した堤防の総距離が最も長かったため洪水による住民の家財損失が大きく、安全な水の確保も難しくなっていました。そのため、浄化剤の提供により安全な飲料水を確保できるように努め、また、栄養強化ビスケットの提供により避難生活による不足しがちな栄養を摂取できるようにしました。下痢などの症状を起こしている人に対しては、経口保水塩を提供し、脱水症状を防ぐよう努めました。

6月1日から4日までの間に、住民約2,300人に緊急支援物資を提供しました。活動を実施した村々では、それまで支援が行き届いていないこともあり、地元政府から大変感謝されました。



被災者の血圧を測定する医療助手

# イタリア地震緊急支援活動に参加して

AMDA 多国籍医師団上級顧問 内科医 津曲 兼司



協力団体 UNITLASI のスタッフと余震発生頻度を確認する津曲医師

突然、イタリアに行くことになりました。4月9日にAMDAから派遣依頼があり、10日午後出発。あわただしい旅の始まりです。

4月6日午前3時32分（現地時間）、ローマ郊外のラクイラ県で地震があり約300人が死亡。民間協力プロジェクトの医療ニーズの調査と調整をするミッション。

キャセイ航空、香港経由ローマ行きの便で、約20時間かけて、11日早朝、ローマ着。その日の内に現地協力団体UNITALSIの車で被災地に到着しました。災害対策本部となった警察学校の体育館に毛布だけで2泊。足掛け3日駆けずり回りました。

最も被害の大きかった旧市街。中央に教会と広場があり放射線状に石畳の細い道が続きます。一般の立ち入りは禁止されているのですが、複数の消防士の先導の下、特別に視察許可がおりました。数日前まで人が住んでいた崩壊した住宅街、崩れ落ちた教会や市庁舎、落石で陥没した沢山の車。自然の驚異は歴史までも飲みこみました。瓦礫に埋もれた家族のアルバムなど、生活のにおいが心にしみてきます。雨に当たらぬよう、瓦礫の隙間に戻りました。視察途中、震度3の余震発生。何が落ちてくるかわからないですから、少し怖かったです。道の中央で消防士が外側に立ち、私たちを守るように円陣を組みました。

総計約1万7千人が避難するキャンプをいくつか訪問。避難民の方々ともお話ししました。その殆どは、日本人と話すのが初めてでした。やはり、官では把握できない小さいけれども重要な要望を沢山伺うことができました。

地震で機能しなくなった大学病院の入院患者は周辺病院に送られ、病院の駐車場にはエアータント入院棟が仮設されています。ちょうど復活祭に当たり、約100人の入院患者さんにはラザニアなどのごちそうが振る舞われました。なんと、各テーブルにはワインも！

急性期は終わり、亜急性期やリハビリ期に向かおうとしているところ。高齢者や子供、身体障害者や外国人など災害弱者に対する援助をUNITALSIと協議しました。

地震国日本とイタリア。先進国同士ですが、対応の違いは見られます。イタリアの新聞で報道されたせいか、日本の耐震基準の厳格さはみんな知っています。今回の地震もM6.3と日本ではあまり大きくない地震です。この地震が日本で起これば、これほどの死者や負傷者、家屋の倒壊は避けられたはずと皆言います。耐震技術の指導や援助など地震への事前対策協力は日本にもできる分野です。反対にイタリアが優れていたのは、キリスト教に裏打ちされた宗教団体の組織的活動と、非常に精緻に整備された地方自治体単位の自発的な活動です。AMDAの掲げる“困った時はお互い様”の精神が満ち満ちていました。地域が崩れつつある日本、積極的に見習わなければいけない点です。

15日には閑空に帰還、あわただしい旅でしたが中身の濃い日々でした。最終的に協力団体のUNITALSIに義捐金をおくる形での支援となりましたが、未来への指針はできました。日本とイタリア、自然災害の際には相互協力できる体制を整えると共に、他の国での災害時にも互いの長所を出し合い国際協力を進めること。今回の活動はその端緒になったのではないかと考えています。

でも、驚いたのはイタリア人が意外と英語を話せないこと。日本人とどっこいどっこいじゃないかなと思います。そして、思いもよらずイタリア人が非常に謙虚だったこと。田舎の人は日本人より素朴で親切だと思うところも多々ありました。非常に頼もしい存在であると共に、将来よきパートナーとなれる可能性を確信します。

## ■ AMDA プロジェクト ご支援のお願い

ご寄付の際には、郵便払込取扱票をご利用ください。

指定寄付の場合には、連絡欄に、活動実施国名あるいは事業名をご記入ください。

※郵便振替

口座番号 01250-2-40709  
口座名 AMDA

## 緊急救援活動への参加を 希望される方の登録制度

AMDA「ERネットワーク」ご案内

緊急救援活動に参加する医師、看護師の方を募集します。まずは、「ERネットワーク」にご登録下さい。お問い合わせは下記に。

特定非営利活動法人 アムダ  
〒701-1202 岡山市北区橋津310-1  
TEL 086-284-7730 FAX: 086-284-8959  
E-mail member@amda.or.jp

## 第6回 災害セミナー 参加者募集

岡山県立大学大学院「災害医療援助特論」  
協力：AMDA

### —災害時の様々な医療への取り組み—

【日時】9月13日（日）13:30～17:30

【場所】岡山国際交流センター2F 国際会議場

【内容】

第1部 災害対応—岡山からの発信「災害介護」  
(医)福嶋医院理事長 福嶋啓祐

第2部 海外緊急医療支援と身近な救急救命

岡山大学医療教育統合開発センター助教 寺戸通久

# 世界平和に寄与する「市民参加型相互扶助人道支援外交」

AMDA グループ代表 菅波 茂

2009年は国連機関や国際機関が主催する会議に立て続けに参加する超多忙な年となりました。具体的には、3月にスリランカ・コロンボで開催されたスリランカ政府と国連経済社会理事会との閣僚級会議、4月にはスイス・ジュネーブで開催された世界保健機構の新興感染症に関する会議と中国・北京で開催された国連経済社会理事会の会議、そして7月にはジュネーブで開催された同理事会と各国政府との会議です。これらの会議のテーマは「健康」でした。



北京で開催された国連経済社会理事会「アジア・太平洋地域における衛生知識普及のための年次報告会」に出席した菅波代表

国連と各国政府の政策形成に

NGOが参加できる資格が、国連経済社会理事会の総合協議資格です。AMDAは、2006年8月に世界で137番目の団体として、日本では最初の医療NGOとして認定されました。この資格を有するNGOはアジア地域では少数です。1984年、AMDA発足以後、緊急人道支援のみならず貧困対策などの社会開発の実績が認められた成果です。AMDAを支えてくださっている方々にあらためて感謝申し上げます。

2009年はAMDA創設25周年となります。25年間に世界の人たちのお役に立てたことを幸せに感じると共に気が付いたことがあります。それはAMDAに関与してくれた人たちが日本のみならず、国連や国際機関などの世界中で活躍している事実です。医学生の際にAMDAの前身であるアジア医学生連絡協議会(AMSA、1980年設立)に参加していた最年長の医学生がもう50歳前後です。AMDAに関与してくれた人たちとの総数を累積すれば数千人になります。驚くべき数字です。

AMDA創設25周年記念資料室として25年間の活動実績と共に、AMSAを含めて、AMDAに関与していただいた人たちの人名録を整備中です。そして日本のみならず世界のAMDA支部の活動と人名録を5年間かけてAMDA創設30周年大会までに整備したく思っています。

国連経済社会理事会の総合協議資格によって形成される国際機関及び各国関係者とのネットワークとAMDA関係者の国内及び海外ネットワークが融合することによって、AMDAの掲げる「市民参加型相互扶助人道支援外交」が世界平和に寄与することを目指します。「市民参加型相互扶助人道支援外交」の中核は相互扶助です。困った時の真の友は誰か。それ

は、困難を共に解決しようと歩み寄る人々たちです。困難を共に解決する過程により生まれる尊敬と信頼のネットワークが世界平和実現に向けた確かな歩みとなる、と考えます。相互扶助という「日本人の常識」が「世界の良識」でもある、と信じています。

今秋、AMDA創設25周年大会が企画されています。世界各国からAMDA支部長たちが岡山に集まり、「市民参加型相互扶助人道支援外交」の理念とコンセプトを世界へ発信する大会になるのでは、と期待しています。

皆様方の今後共に変わらぬご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

## 2009年3～6月の動き

<講演>	
3/3	岡山東農業協同組合(女性大学)
3/9	東京都中央区立常盤小学校(国際理解教室)
3/10	学校法人朝日学園 朝日塾小学校(国際理解教室)
3/17	東京都三鷹市(三鷹市地球市民講座)
3/24	倉敷市環境衛生協議会玉島地区協議会(AMDAの国際人道支援活動)
4/23	倉敷市青陵高等学校(総合学習)
5/8	清心女子高等学校(「聖ジュリーの日」講演)
5/14	広島県立福山誠之館高等学校(教育講演会)
5/23	九州保健福祉大学(開学10周年記念フォーラム)
5/27	瀬戸内市中央公民館(邑悠学級開講式)
5/30	Asian Medical Students' Association Japan (AMSA Japan 春の交流会@岡山)
5/30	早島町国際交流協会(総会講演)
6/3	岡山県立総社高校(総合学習)
6/4	山口県社会福祉施設経営者協議会(総会及び役員セミナー)
6/17	NPO法人日本・ミャンマー医療人育成支援協会(総会特別講演会)
<講義>	
4/14, 21	公立大学法人県立広島大学保健福祉学部(国際保健福祉活動論)
5/25	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(国際歯科医療/国際医療貢献)
<イベント>	
3/6～8	岡山県洋蘭展
3/7	R S Kチャリティコンサート
4/20	第2回あすか健康村フェスティバル(岡山市北区橋津にて)
4/24	finds MINDS-AMDA MINDS活動報告会(ザンビア、ホンジュラス)
6/26	finds MINDS-AMDA MINDS活動報告会(ミャンマー、ネパール)
<本部訪問>	
6/3	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野 学生4名

### 特定非営利活動法人AMDA 社会開発機構

AMDAグループの一員として、世界7カ国の農村地域や都市スラムにおいて、地域住民の貧困削減や健康増進を目指した社会開発事業を実施しています。

〒700-0818 岡山市北区蕃山町45 岡山繊維会館3階

電話:086-232-8815 FAX:086-232-7668

Email: info@ml.amda-minds.org <http://www.amda-minds.org/>

### 特定非営利活動法人AMDA 国際医療情報センター

在日外国人等を対象に、電話で各国語により、言葉の通じる医療機関の紹介や医療福祉制度など医療情報の提供を行っています。また外国人患者受け入れに取り組み日本の医療機関に外国人の医療に関する情報を提供し、スムーズな受け入れを支援しています。センター東京 事務電話:03-5285-8086 相談電話:03-5285-8088

センター関西 電話:06-4395-0555

<http://homepage3.nifty.com/amdack/>

## 阪神淡路大震災の鎮魂と復興支援への感謝から 「ネパール子ども病院に笑顔を」プロジェクトへ

AMDA 兵庫県支部支部長 江口 貴博



ネパール子ども病院の前で子どもたちとともに写る  
江口支部長（後列左）と鈴木医師（後列右）

阪神淡路大震災のご支援へのお礼をしようとしてきたAMDAネパール子ども病院も、昨年11月に10年を迎えました。そして、今年の1月17日には、現地で10周年記念式典を行うとともに、震災で亡くなった方とネパールで治療の甲斐なく亡くなった女性たち・子どもたちへの合同慰霊祭を執り行うことが出来ました。今振り返ると、この10年は阪神淡路大震災への鎮魂と、その復興支援への感謝の10年だったように思います。そして、次の10年へと新たにスタートを切ったAMDAネパール子ども病院ですが、次の10年では子どもたちへの心のケアを考えて行きたいと思っております。その名も「ネパール子ども病院に笑顔を」プロジェクト。

その第一弾として、昨年末、ネパール子ども病院をモチーフにした絵本「ありがとうね」を制作しました。作者は、私の同級生で内科医、そして絵本作家のすずきよしひろさん。

ネパール語・英語併記版と日本語版の2種類を制作しました。ネパール語・英語併記版は1月の10周年記念式典でもその内容を紹介、贈呈し、ネパール子ども病院に入院する子どもたちにプレゼントしています。主人公の牛と少年の心温まる交流を描いた物語が、子どもたちに好評だそうです。また日本語版は、一口500円で寄付を頂いた方々にご提供し、集まったご寄付は新病棟建設の建設費に充てられますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

そして、AMDA兵庫県支部の支援により2005年に立ち上がった日本クリニクラウン協会と一緒に、ネパール人の臨床道化師(クリニクラウン)を養成するプロジェクトを計画中。臨床道化師が現地で活躍する日もそう遠くありません。ネパール子ども病院が笑顔に包まれる日を目指して頑張りますので、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

- AMDA 支部 (国内)  
AMDA 神奈川支部・AMDA 兵庫県支部・AMDA 沖縄支部
- AMDA クラブ  
AMDA 鎌倉クラブ (神奈川県)・AMDA 高知クラブ (高知県)  
AMDA 福山クラブ (広島県)・AMDA 竹原クラブ (広島県)  
AMDA 神女クラブ (兵庫県、神戸女子大)  
AMDA 玉野クラブ (岡山県)・AMDA 夕張クラブ (北海道)
- AMDA 高校生会

## 2009年度 AMDA 神奈川支部総会報告より

4月12日小林国際クリニックにて開催 (神奈川県大和市)

AMDA 神奈川支部副代表 松本 哲雄

### ◇ 2008年度事業報告

①ネパールのダマック AMDA 病院付属医療学校奨学金 (低カーストの女子学生にヒロ・モリ奨学金) を毎年贈呈してきたが、昨年度は成績優秀者がいなかったため支出見送り。6月10日 柘植・松本が現地ネパールで行われたヒロ・モリ様慰霊祭に列席。

②神奈川県海外技術研修員

タイ人看護師ジョイが8月～3月県内の病院で研修。

③横浜国際フェスタ2008に参加

10月25日・26日 パシフィコ横浜展示ホールにて(桜木町)。

### ◇ 役員選出

代表: 小林米幸 副代表: 松本哲雄・篠原真理子・柘植靖子  
会計: 岩淵満江 会計監査: 武井紀子

### ◇ 2009年度事業計画

①昨年度ダマック AMDA 病院には対象の奨学金がいなかったが、継続して奨学金を2名分計上、学校に対して教材費を計上。

②タイ人看護師の研修招聘

小林代表が訪タイして調査、人選して神奈川県に推薦。

③横浜国際フェスタ2009に参加

横浜開港150周年記念の一環事業。

9月5日・6日にパシフィコ横浜展示ホールにて。

## AMDA 鎌倉クラブ設立10周年記念 チャリティ・コンサート

一日中友好音楽交流のつどい

日時: 平成21年9月13日(日) 13時30分開演

場所: 鎌倉芸術館小ホール

司会: 柳井三枝子

【語りと音楽による民話】～根津章侖開軒40周年に因み～  
三絃: 山本章智 箏・十七絃: 根津章侖と箏曲絃伶会  
フルート: 渡辺光 打楽器: 津村泰彦 語り: 柳井三枝子

### 【漢詩朗詠と日本舞踊】

漢詩朗詠: 佐藤敏彦 舞踊: 藤間太京と扇の会

### 【ハワイアン】

ウクレレと歌: 津村泰彦とアカデミースターズ

箏: 根津章侖

フラダンス: 川端まい子とハーラウ フラオクウ プアホネ

【中国の響き】二胡: 姜建華 揚琴: 郭敏

### 【和洋合奏】指揮: 渡辺光

鎌倉新フルート合奏団 箏曲絃伶会

### 【二胡協奏曲】指揮: 渡辺光

二胡: 姜建華 鎌倉新フルート合奏団

入場料: 前売2,500円 当日2,900円

主催: AMDA 鎌倉クラブ

問合せ先: AMDA 鎌倉クラブ 根津

連絡電話: 0467-24-2969、090-4619-8701



姜建華

## AMDA 玉野クラブ設立 (2009年4月1日)

AMDA 玉野クラブ クラブ長 竹谷 和子

1998年にAMDAスタディ・ツアーでネパールを訪問したことがきっかけで、国際理解への関心が高まり、現在に至っています。今までの活動としてはネパール子ども病院、ダマックAMDA病院への支援、そしてバングラデシュへの教育支援を続けています。勤務先である中学校生徒会を中心に相手国への支援をしていますが、ただの支援に終わらず生徒たちに世界へ目を向けていくきっかけや本当に意味のある国際協力とは何かを共に学んでいく場になればと活動を進めています。昨年ミャンマーのサイクロン、中国の大地震、バングラデシュでのサイクロンや大洪水に対して本校の生徒たちの緊急募金等を行ったことを通して、学校から地域社会へと活動の広がりが見え始めました。地域の人たちの温かい応援があり、また自らボランティア活動を申し出てくださる人も現れ、この活動を学校も含めた地域に根ざしたものにしたいという思いで、今年4月1日付けでAMDA玉野クラブを設立させていただきました。

このクラブは途上国、特にバングラデシュ国への支援を中心に活動を進めつつ、地元・地域と共に歩んでいきたいと考えています。今後の主な活動として、バングラデシュにおいての教育支援、ゴミを減らす取り組みなどを考えています。また、これら活動を地域の人たちに知っていただけるよう広報活動を進めていこうと計画しています。今後ともご支援のほどよろしくお祈りします。

来岡中の駐日バングラデシュ大使(前列左)とともに  
(筆者左から2人目)→



診療所前の畑で  
農作業着姿の岡田医師→



## AMDA 夕張クラブ設立 (2009年4月1日)

AMDA 夕張クラブ クラブ長 岡田 学

この度はAMDA夕張クラブを御承認いただき大変感謝しております。3年前に夕張で開業医となる前に、3ヶ月ほど南アフリカにて日本のNGOの活動に参加させていただく機会があり、それ以来自分の本業としての開業医と国際医療援助とを、なんとか両立させる道はないものかと模索を続けております。そんな折、AMDA様の御厚意でクラブを設立させて頂ける運びとなりました。何から手をつけて良いかわからない状態が続いていたので、本当に嬉しく思っております。

私には夢があって、それは医師にとってもそれ以外の職種の人にとっても、どんな僻地に赴こうともそこで毎年一定期間、社会貢献に資するべき自由な時間を確保できて、そこから世界に飛び出していけるような医療法人をつくることで、いまその夢を共に追ってくれる仲間を探しているところです。AMDA夕張クラブで楽しく活動しながらその夢に近づいていくことができるなら幸せです。

## ● AMDA の活用法 ●

## \* 「講演・講師派遣」

AMDAでは、小・中・高等学校、大学、講演会、行事などに講師を派遣しています。小中高校生を対象とした、「国際理解教育」、「ボランティア」など、総合的な学習の取り組みとして、又各種団体の研修や啓発活動として、ご活用していただけます。

## \* 「パネル貸出し」

支援を必要としている途上国の現状、緊急支援の実際、AMDAの活動を知っていただくことなどを目的として、AMDAの団体紹介や緊急医療支援活動の写真パネルを貸し出しています。学校の文化祭、国際交流イベント、各種啓発活動などで、ご活用下さい。送料のみのご負担で、貸出は無料です。



三鷹市「憲法を記念する市民のつどい」で  
AMDAのパネルを展示

## \* 東京都三鷹市の取り組み

三鷹市企画部企画経営室  
平和・女性・国際化推進係 宮寄暁美

三鷹市では、憲法・平和についての啓発事業として「憲法を記念する市民のつどい」という催しを、毎年5月、市民との協働で開催しています。例年、憲法や人権・平和に関わるテーマで講演会や映画上映、パネル展示などを行っており、今年は5月16日(土)に好評のうちに終えたところです。今回のパネル展示では、発展途上国の人々の人権や国際理解、国際援助について理解を深めるのに最適であるということで、AMDAさんで所蔵するパネルをお借りすることになりました。

パネルは、ミャンマーのサイクロン被害や中国四川省の地震など、比較的最近の緊急支援活動の様子がわかるものを中心にご提供いただきました。現地の方々の日常や医療支援が行われる現場、AMDAの皆さんが活躍される姿が鮮明に伝わってくる内容で、会場に訪れたみなさんも熱心にご覧になっていました。当日、AMDAさんの活動に感銘を受

けた市民団体の方から、同様のパネル展の開催を検討したいとのご相談を受け、AMDAさんをご紹介したということもあつたぐらいです。

近年、世界各地で大きな自然災害が頻発しています。その様子は、災害発生当初こそ大々的に報道されますが、1年と経たないうちに、テレビなどで取り上げられることは極端に少なくなってゆきます。今回のパネル展は、災害の記憶を新たにし、被災された人々の日常や被災地でひたむきに援助活動が続ける人々の存在を知り、思いを巡らすよい機会になったと思います。

ところで、今回パネルをお借りする際、AMDAの皆様には本当にお世話になりました。お電話でこちらの要望や展示スペースの都合をお伝えしたところ、どのようなパネルを何点ぐらい展示するのがよいかなど、大変親身に相談に乗っていただきました。この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

また、三鷹市では、その他にも平和関連の啓発事業を数多く行っております。いずれ別の機会でもパネルをお借りできればと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。

## ボランティアセンター

## ● 支援者紹介 ●

AMDAは、皆様からのご支援によって支えられています。ご支援には、会員になっていただく、プロジェクトスポンサーになっていただく、寄付をしていただく、医療器材の提供をしていただく、募金箱を設置していただく、書き損じハガキを寄付していただくなど、様々な形があります。今回は、その中から、募金箱の設置によるご支援と学校の生徒さんによるご支援をご紹介します。

### 実践ボランティア講座

岡山県倉敷市 ノートルダム清心学園  
清心中学校・清心女子高等学校

実践ボランティア担当 畑元 道雄



「実践ボランティア」講座で街頭募金をする清心女子高校の生徒さん

ノートルダム清心学園・清心女子高等学校では、高校2年生が、毎週2時間、総合学習の授業として「発展科目」を受講しています。「実践ボランティア」は「発展科目」のひとつの講座であり、学校の創設者、聖ジュリーの精神をより深く感じ、身に付け、ボランティアを実践することを目標とした科目です。

2009年6月2日(火)、JR山陽本線中庄駅前で、清心女子高等学校2年生の総合学習「実践ボランティア」の受講生徒6名が、ボランティアの実践として街頭募金を行いました。

もともと6月2日の活動は、「難民や貧しい子どもたちのための街頭募金を予定していました。AMDAからいただいたメールマガジン「バングラデシュ・サイクロン被害に対する緊急支援開始」を読み、また6月10日放送の「AMDAレポート」(RSKラジオ)の中で「バングラデシュのサイクロンのことは、日本ではニュースになっていない」という話を聞いたことを生徒に話した結果、今回の街頭募金は、国連高等弁務官事務所の他、AMDAにも贈ることに決まりました。

夕方の約2時間、帰宅する多くの方々に協力していただき、取り組んだ生徒たちもたくさんの優しさと喜びに会ったようです。

### 【書き損じハガキによるご支援】

#### 宮城県仙台市立荒浜小学校

仙台市立荒浜小学校の4年生は、総合的な学習の時間に、ボランティア活動に取り組んでいます。昨年度、学習グループのひとつが、「貧しい国で病気などで苦しんでいる子どもたちを助きたい」という思いから、書き損じハガキの回収を始めたそうです。その活動は、全校児童や地域の住民の協力を得て、200枚を集めるほどになり、AMDAに寄贈してくださいました。ご支援ありがとうございました。

### 地元イベントで募金活動

岡山県 新庄中学校 生徒会長 川上 貴大

新庄中学校生徒会ではボランティア活動の一環として、がいせん桜まつり(今年は4月19日開催)と呼ばれる村の一大イベントでバザーを催し、収益の一部をAMDAに募金しています。おまつりの日には募金箱を設置するだけでなく、募金箱を持って通りを歩きまわり、まつりに来られた方々に募金を呼びかけています。これは僕達が入学する前からある伝統といってもよい行事です。僕達中学生が社会に貢献できることはそう多くありません。ですからこの募金活動はとても重要な体験です。



来場者に募金を呼びかける新庄中学校の生徒さん  
りを歩きまわり、まつりに来られた方々に募金を呼びかけています。これは僕達が入学する前からある伝統といってもよい行事です。僕達中学生が社会に貢献できることはそう多くありません。ですからこの募金活動はとても重要な体験です。

それぞれがこの考えをしっかりと持っているからこそ、自分たちで看板作りをし、大声をあげて募金を呼びかけることができるのです。そして、AMDAの方が新庄中学校に来られ、AMDAのことや世界の現状について話をしてくださったので、僕達の活動は少なからず役に立っていると改めて実感し、うれしく思いました。

今、世界は、一日を生きていけるかどうか分からない人達もいれば、僕らの様に苦勞せず食べ物にありつけ生きていける人もいます。その点では平等とは言えないでしょう。しかし、人は助け合うことができます。「僕達のような中学生でも募金活動を通して多くの人を助けることができる。」これはすごいことではないでしょうか。僕達は自分達のできる精一杯のことをして、少しでも誰かを助けたいと思います。これは、新庄中学校全員の意志だと思います。だから僕達は、これからもアムダへの募金活動を続けていきたいです。

### 募金箱の設置

#### おかやま工房—無添加・天然酵母に こだわったパン屋さん

無添加・天然酵母にこだわったパンを製造・販売されている(株)おかやま工房様(本社 岡山市)は、AMDAの募金箱を「パンの耳募金」として設置されています。お客様には、パンの耳1袋につき30円を募金していただくようになっています。無添加生地のパンの人気は高く、パンの耳もあつという間になくなります。国富店に続き本店(岡山市田中)でもAMDA支援の「パンの耳募金」コーナーが設置されました。



おかやま工房パンの耳募金

書き損じハガキを集めています。また、未使用切手・ハガキも。